

2015年 11月21日 土

13:00~15:00
(12:30 開場)

幸せな 高齢者として 生きる

入場無料

参加申し込みは
不要



住民健康調査からの示唆

講演内容

第1部

60分

加齢にともなう脳の機能の変化

第1部では、まず「加齢と認知（前頭葉の働き）の特徴」を紹介し、高齢になるにつれて個人差が広がるのはどうしてなのでしょう。その仕組み「認知の予備力」について説明します。次に、北海道八雲町において30年以上継続的に住民の健康状態を調べている「八雲研究」のデータを紹介し、中高年の高次脳機能について明らかになったことをお話しします。

第2部

30分

脳の機能を維持するには？

第2部では、いわゆる「脳トレ」が、本当に高齢者の脳機能の維持・向上に有効なのかについての科学的な検討を紹介し、結論を先に述べてしまうと、有効性には疑問があります。八雲研究で検証したもっと効果がある方法（まだ内緒です）を紹介し、皆さんにやっていただく予定です。



講師 八田 武志 先生

関西福祉科学大学学長・名古屋大学名誉教授

大阪教育大学助手、同大学教授、名古屋大学教授、

関西福祉科学大学教授を歴任

日本心理学会、日本神経心理学会、日本教育心理学会、

日本高次脳機能障害学会、International Neuropsychological Society

などの会員や役員 「人間環境学研究」 Founding Editor-in-Chief

場 所

福山大学社会連携推進センター(宮地茂記念館)

主 催

福山大学心理学科附属 こころの健康相談室

託児あり(要予約) 11月13日(金)までにご予約ください。

※ただし、2歳以上のお子さまに限りです。

周辺地図

駐車場はございませんので、お車で
お越しの際はコインパーキングを
ご利用ください。

